



園庭や園舎周りには色とりどりの花が咲き気持ちのいい日が続いたかと思うと、雨が降って肌寒い日、太陽がジリジリと照りつける日・・・何を着たら良いか迷う毎日ですね。不安定な天気体調を崩しやすい時期ですので、保護者の皆様もご自愛ください。

さて、子ども達というのは、青々と茂った垣根や根っこをじーっと見つめ、テントウムシやかたつむり、ダンゴムシなどを発見！友だちに教えたり飼育ケースに入れ、図鑑を広げて飼育の仕方を調べたりと毎日がとっても楽しそうです。

また、園庭にできた水たまりにワクワクが止まらない子ども達は、躊躇することなく足を入れたり触ったり。雨水さえ遊びの材料に変えてしまう姿に、子ども達の興味や好奇心、遊びを作り出す力を改めて感じているところです。子ども達が見つけてくる「なんだろう？ふしぎだな」という気持ちを大切に保育者も一緒にワクワクしたいと思っております。

また、先月は園庭整備にたくさんの方にご参加いただきありがとうございました。子ども達にとってのより良い環境作りの第一歩となりました。今月14日も保護者会活動としてテラス清掃を実施する予定ですので、お力添えの程よろしくお願いいたします。

園長 高橋 梢



【7月の予定】

- 9日（水）～11日（金）…絵本修理（保護者会活動）
- 11日（金）…歯科検診
- 14日（月）～16日（水）…フリー参観
- 16日（水）…はと組懇談会
- 17日（木）…耳鼻科検診



ひよこ

園生活にも慣れ、保育者にもたくさん甘えてくれる姿が見られるようになりました。表情や喃語、仕草で保育者に気持ちを伝えようとする姿がとってもかわいい子ども達です。給食の時間では、“これはやだ”、“これをたべたい”という気持ちも出てきています。子ども達の気持ちに寄り添いながら、色々な食べ物のおいしさも知らせていき、楽しい雰囲気の中で食事ができるような関わりを心がけています。睡眠やミルクなどの生活リズムも徐々に整ってきて、毎日成長を感じています。また、立てるようになったことが嬉しく、バランスを取りながら音楽に乗ったり、拍手をしたりするのを楽しんでいます。

6月に新しいお友達を迎え、にぎやかさが増していきそうなひよこ組さんです。天候や体調を見ながら戸外への散歩を楽しみ、着替えや水分補給をしながら、梅雨の時期を快適に過ごしていきたいと思います。お着替えが増えると思いますので、着替えの補充など、ご協力をお願いします。



はと

気持ちの良い季節になり、戸外遊びを存分に楽しめるようになってきました。朝のおやつを食べ終え、朝の会で外に行く準備のことを伝えると「くつしたー」「ぼうしー」と言いながら、自分のものを探して、準備しようとする姿が増えてきました。くつしたを持ち、自分で履いてみようしたり、帽子をかぶってみたりと意欲的な姿が見られます。「自分でしたい」という気持ちはあるものの、時に難しい場合もありますが、“やってみたい”姿を認める言葉かけやさりげない援助を行ないながら「できた」という満足感を繰り返し味わえるように関わっているところです。

友達への興味も広がり、一緒に追いかけてっこをしたり、おままごとで作った食べ物を「どうぞ」としたり、手を繋いでゆったりと歩いたりして楽しんでいます。「いっしょだとたのしい！うれしい！」という気持ちを育みながら、友達との関わりを深めていけたらと思います。

今月は、だんだんと梅雨に入る季節です。室内でも十分に体を動かせるよう環境を整え、水分補給や着替えをしながら心地よく過ごせるようにしていきたいと思います。

認定こども園



つくも保育園だより

令和7年6月号

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
	～身体測定	交通安全教室 (ばんだ・きりん)			市国持ち帰り	
8	9	10	11	12	13	14
		延長保育料 ×切	お茶会 (きりん)	眼科検診	総合訓練	テラス清掃 (保護者会活動)
15	16	17	18	19	20	21
			うさぎ組懇談会		りす組懇談会 市国持ち帰り	
22	23	24	25	26	27	28
				七夕飾りつけ	3歳未満児 夏祭り 保育料・給食費返却日	3歳以上児 夏祭り
29	30					



りす

天気のいい日には誘導ロープにつかまって、新銅町公園や両所宮に出掛け、草花や虫など自然との触れ合いを楽しんだり、のびのびと体を動かしたりして元気いっぱい遊んでいます。また、おたまじゃくしがカエルになるまでの姿を子どもたちに見せたいなという保育者の思いから、おたまじゃくしを飼育することになりました。園庭で見つけたおたまじゃくしに手や足が生えてきた日々の変化を目で見て楽しんでいるところです。また、公園や園庭などで見つけたカタツムリ、ダンゴムシも飼育しながら「ダンゴムシ何食べるかな?」「大きくなってきたね」など飼育する楽しさを保育者や友達と一緒に味わっています。今後も自然に触れる機会を多く取り入れて自然から知る発見や不思議など様々な経験をしていけたらと思います。

今月は梅雨のジメジメした季節に入ります。汗をかいて着替えることも増えてくると思うので、保育者に手伝ってもらいながら着替えや後始末をし、着替える気持ちよさを感じながら快適に過ごせるようにしていきたいと思います。また、こまめに水分補給をしたり、休息を取り入れたり、熱中症対策にも努めていきたいと思います。



うさぎ

自然が大好きな子ども達。公園や河原で草花や虫などの春の自然物にうーんと触れて、五感を使って春を満喫しました！草花で色水を作ったり、砂と水を組み合わせると楽しんだり、遊びが広がってきた様子もあります。今月は梅雨時期に入りますが、室内から雨の音を聴いたり、雨上がりの園庭で泥遊びをしたり、季節ならではの『ワクワクドキドキ』な遊びや発見を存分に楽しんできたいと思います。

最近ではすっかり、保育者よりもお友達と一緒に遊ぶことを楽しむようになり、おままごとやなりきりごっこなど、リアルを追求しながらなりきったりやり取りしたりする姿が多く見られるようになりました。しかしその中で、特に戦いごっこは激しさを増し危険な場面が見られることも…。子ども達と約束事や加減などを繰り返し確認しながら、「楽しい」の範囲内で遊べるように経験を重ねていきたいと思います。

自分の持ち物の管理や、着替え、活動の切り変わりの準備や始末など、流れを理解して自分でしようとする意欲も多く、身の回りのことが身についてきています。子ども達の意欲をたっぷり褒めながら、自信につなげていきたいと思います。



ばんだ

先月は植木市にみんなで出かけ、お祭りの雰囲気たくさん味わってきました。お部屋ではその時の余韻が続いており、「ばんだくみ植木市」を楽しんでいます。見てきたものをしっかり覚えていて「りんご飴」「綿あめ」「お好み焼き」「唐揚げ」「金魚すくい」などなど…子どもたちから「作りたい!」の声がたくさん出てきました。その際「わっしょいわっしょい(お神輿)もあるよね」という声も聞かれました。今月は夏祭りがあるので、お祭りごっこの延長で園の夏まつりに向けて楽しんでいきたいと思っています。

また、月刊誌を読むことがきっかけになり、ダンゴムシの家づくりや、泥を使った遊びなど、興味・関心が広がっています。子どもたちの「やってみよう!」という意欲を大事にしながら、発見や気づきに共感し、遊びを広げていきたいと思っています。

畑に植えたスイカと去年の里芋の親芋、プランターに植えたオクラの水かけも頑張っています。去年の親芋から里芋ができるのか、スイカが無事収穫できるのか…楽しみです。



きりん

戸外遊びが気持ちのいい季節。しゃぼん玉や色水遊びなどの中で、ただ遊びを楽しむだけでなく「こうしたらどうなるかな?」「～したいから、こんな風にやってみよう!」など、友達と考えたり工夫したり試したりしながら楽しむ姿がますます増えてきました。お部屋では、てんとうむしが卵を産み、幼虫になり、大きくなって…という過程や、おたまじゃくしに手足が生え、蛙になっていく過程を毎日観察しながら楽しんでいます。その中で、エサはどうしたら良いか、飼育ケースにどのようなものがかなきゃいいかなど、担任と一緒に調べたり準備したりしながらお世話をしています。時にはクラスみんなで話し合ったり、発見を共有したりしながら、みんなで考えることにもチャレンジ。たとえ自分の興味あることでなくても、自分事として考えながら、意見を言ったり聞いたりする経験も重ねていきたいと思います。今月末は夏まつり。年長児としてどんなことにチャレンジするか、みんなで話し合って準備していきたいと思います。

つくも保育園

〒990-0051 山形市銅町2-19-1

☎622-7623

http://www.yamagatashishakyo.or.jp/

保護者会長より

新年度が始まり、早くも2ヶ月が過ぎようとしています。子どもたちは新しいクラスやお友だち、先生方にも少しずつ慣れ、笑顔で毎日を過ごしている様子に、保護者としても安心と喜びを感じています。今年度は新たな委員の皆さんをお迎えし、保護者会の活動もいよいよスタートいたしました。子どもたちの健やかな成長のため、園と連携しながら、「楽しい保護者会」をモットーにできることを少しずつ力を合わせて取り組んでいけたらと思います。1年間どうぞよろしくお願いいたします。

保護者会会長 奥山 大志



【おねがい!】

つくも保育園の周辺は、第三小学校の子ども達の通学路にもなっております。送迎の際、大通りと保育園を繋ぐ道路は徐行へのご協力をお願いいたします。

また、重ねてのお願いになりますが、お迎えの際に園庭や駐車場で遊んでいると、怪我や事故に繋がる可能性もありますので、特に駐車場ではお子さんと手を繋ぐなどして一緒に歩き、次にお迎えに来る方のためにも、速やかに車を移動していただきますようお願いいたします。